

次世代スマートヘルス分野のスタートアップを支援する 「デジタルヘルスファンド大阪」へ出資

大阪府を中心にドラッグストア・調剤薬局を展開する、株式会社アカカベ（本社：大阪府大東市 代表取締役社長：皆川友範、以下アカカベ）は、大阪府（知事 吉村 洋文、以下「大阪府」）が中心となって取り組む「次世代スマートヘルススタートアップ創出プロジェクト」に参画、プロジェクトの推進に向け設置された「デジタルヘルスファンド大阪」に出資しました。

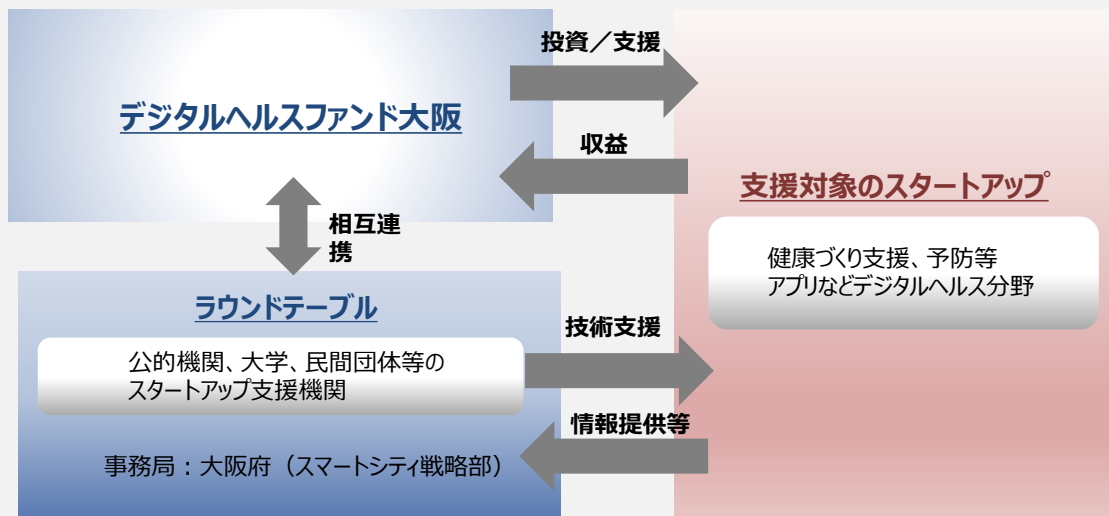
「デジタルヘルスファンド大阪」は、2023年2月に大阪府とゼネラルパートナーであるNVCCが締結した「次世代スマートヘルス分野のスタートアップ支援等に係る連携協定」※1のもと、SaMD※2（Software as a Medical Device）分野のデジタルヘルスケア分野におけるスタートアップ創出を支援することを目的に設立されました。「次世代スマートヘルススタートアップ創出プロジェクト」では、大阪府が事務局となりスタートアップ企業を技術支援する「ラウンドテーブル」と、資金面で支援する「デジタルヘルスファンド大阪」が相互連携をし、スマートヘルスケア分野に取り組むスタートアップ企業を資金・技術の両面で支援することで、府民へのヘルスケアサービスを充実させることを目指しています。

当社は、本ファンドへの出資によりスタートアップ企業との連携を強化することで、より強固で多用な健康インフラの構築、幅広い医療や介護サービスの提供、未来志向の健康予防に取り組み、府民のみみなさまの健康づくり促進に寄与してまいります。

※1 2023年2月7日大阪府発表「スマートヘルシティの実現に向けた連携協定締結について」
<https://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=46754>

※2 SaMD（Software as a Medical Device）
デジタル技術を用いて、診断や治療を支援するソフトウェアと、その記録媒体を含む医療機器プログラム

●「デジタルヘルスファンド大阪」スキーム





8月2日開催「次世代スマートヘルススタートアップ創出プロジェクト」キックオフミーティングに参加されたみなさん

本リリースに関するお問い合わせ 株式会社アカカベ 広報担当 藤本
Tel:072-862-3621 E-mail: fujimoto@akakabe.com
